

地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより

秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第60号

がん相談支援センターを知っていますか？

今回はがん相談支援センターについてご紹介します。

昨年8月、新たな「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」が通知され、指針には「**外来初診時から治療開始までを目処に、がん患者およびその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問（必ずしも具体的な相談を伴わない、場所の確認も含む）することができる体制を整備すること**」が明記されました。支援を必要としているがん患者さんやご家族が、がん相談支援センターをはじめとした適切な支援につながるよう、当院でも体制をさらに強化していきたいと思っています。

そこで、今回は**がん相談支援センターをより知っていただくため、3つの質問**を用意しました。

～がん相談支援センターに関する3つの質問！～

Q1.がん相談支援センターという名称を聞いたことがありますか？

聞いたことはありましたか？初めての方は、この機会に覚えて頂ければ嬉しいです！



Q2.がん相談支援センターにはどのような役割があるか知っていますか？

知っている方も、知らない方もここでおさらい！
がん相談支援センターは、全国408施設のがん診療連携拠点病院に設置されているがんに関する相談窓口です。**どなたでも・通院していなくても・無料・匿名でも相談できます**。がん相談員研修を受講した看護師やMSWが対応しています。治療や医療費に関すること、アピアランスケア等々相談内容は様々です。



Q3当院のがん相談支援センターの窓口がある場所を知っていますか？



外来会計窓口の右側、総合案内（1A）が目印です！



～がん相談支援センター担当者より～

がんと診断され、何から相談していいのかもわからない、戸惑いの段階にある患者さんやご家族がいたら、こんな一言を伝えてほしいと思います。

「当院には、がん患者さんとご家族の相談にのってくれる窓口があります。外来会計窓口の右側、総合案内にあります。よかったですら帰りに寄ってみてください」

支援体制の強化のためには、皆様のご協力が不可欠です。引き続き、がん相談支援センターの取り組みへのご理解、ご協力をお願いいたします！



がん相談担当：伊藤結貴 今野麻衣子

おしらせ

国立がん研究センターでは、がんと診断された患者・家族へ相談窓口としての「がん相談支援センター」を医師等の医療従事者から紹介する取り組みを推奨し、「がんと診断されたあなたへ知ってほしいこと」という冊子を作成しました。当院でもこの冊子を活用していきたいと考えています。

がん情報サービス ganjoho.jp

がんと診断された
あなたに
知ってほしいこと



〈第1章〉

がんと診断された
あなたへ、
不安を感じたときには



「ある日いきなり『がん』と言われても……」
「ショックで先生の話がぜんぜん入ってこない」
「これから自分はどうなるんだろう？」
「誰に相談したらいいのだろう……」

〈第2章〉

がん相談支援センター
って、どんなところ？



「先生に聞きたかったことが聞けなかった……」
「ただただ不安で、何を相談していいかわからない」
「治療が始まっていないけど、相談できるの？」
「治療について、わかりやすく説明してほしい」
「仕事のこと、お金のこと、家族のこと、すべてが不安……」

〈冊子の内容の一部〉

